

NO. 121 平成25年8月1日



あ ら や

衆 報

- ② 会長あいさつ
- ③ ④ 新屋振興会総会
- ⑤ 振興会役員・評議員
- ⑥ ⑦ 特集・二つの「あやまちづくり」
- ⑧ ⑨ 赴任あいさつ
- ⑩ ⑪ 新屋の伝統行事
- ⑫ ⑬ トピックス

発行・新屋振興会(発行責任者 会長 小島初男)

編集・新屋振興会広報部

印刷・株式会社農ビジネスサポート秋田支店

新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>

未来に向けて— 町づくりへの期待



新任ごあいさつ



新屋振興会 会長

小島 初 男

平素から当振興会の活動に温かいご支援とご協力をいただき、心よりお礼を申し上げます。

今年是我が新屋にとりましては、うれしい新年度を迎えることができました。秋田公立美術大学の開学であります。開学にあたり、あれこれ問題はありましたが、十年近くの年月期成同盟会を立ちあげて、会長高橋昌一氏、前会長藤澤浩氏などの努力が結実したものであります。これからは美術大学のある町として新しい町づくりが進んで行くものと楽しみにしています。

さて私はこの四月から会長をおおせつかりました。長い歴史と伝統の

ある振興会の会長には適任でないと思

申上げたのですが、いろいろありまして、やむをえずお引き受けいたしました。後期高齢者の入口に到着

今年から敬老会におまねきをいたたく七十五歳であります。若くはない

年令ですから、若い人に引き継ぐ役目を果たせればと思っております。前

会長藤澤浩氏のもとで四年間副会長を務めさせていただきました。その

経験を生かし新しい副会長はじめ、役員、理事、評議員、町の方々のお

力をいただき、非力ながら、がんばってまいりたいと思えます。今後とも

よろしくお願いいたします。

新しい年度を迎え、新任の理事に

も加わっていただき、組織の若見えりと強化につとめたいと思います。

又総務部・企画開発部・安全対策部・

広報部の活動内容を吟味し、新しい

活動を加えていきたいと思っていま

す。さらに昨年町内二百人余りから

いただいた「町づくり」についての

アンケートを分析し、町づくりに生

かしてまいります。

二期目に入りました穂積市長へ、

新しい美術大学を生かした町づくり

の提案もしました。新政跡地（新屋

の中心部）約二千坪の土地を活用し、

学生や卒業生を育てる・地域の交流

の場とする、新屋らしさを生かした

町づくりの提案です。これは近々実

現に向けて進むものと期待していま

す。今後とも振興会の活動にご支援

よろしくお願いいたします。

地域の皆様と共に…

ISO9001・14001 認証取得



日本製紙株式会社

板紙事業本部

秋田工場長 篠田 康 二

〒010-1601 秋田市向浜二丁目1番1号
TEL 018-896-7700 FAX 018-896-7690

地域共栄

地域の皆さまのお役に立つ銀行として、
よりよいサービスの提供を目指してまいります。

秋田銀行

新屋支店 TEL018-828-2233

平成二十五年 新屋振興会

定期総会開催

平成二十五年度の「新屋振興会」定期総会が、去る四月十九日（金）午後六時から西部市民サービスセンターで行われました。

町内会長・評議員・振興会理事・会計監事・顧問・相談役を含め四十五名が出席し、議長に金澤國太郎比内町町内会長を選任して議事に入りました。

総会では、事務局から二十四年度の事業実施報告・一般会計等の収支決算及び会計監査報告、続いて二十五年度の事業計画案・一般会計・特別資金会計の収支案が提案され、討議の結果いずれも承認されました。

また、今回は役員・理事の改選期でしたが、事務局の原案どおり承認されました。



平成24年度「新屋振興会」各部事業実施報告

年月日	報告事項
(総務部)	
24. 7. 11	総務部会開催
7. 29	ゴミ集積所清掃データの依頼文書を各町内会長に発信
11. 17	新屋町新年会打ち合わせ（1回目）
11. 28	〃（2回目）
12. 20	〃（最終）
25. 1. 5	新屋町新年会開催 (西部市民サービスセンター・参加総数109名)
2. 22	総務部会開催

年月日	報告事項
(企画開発部)	
【国・県・市への要望事項について】	
※新屋地区町内会・団体への要望事項の要請資料送付（締切6月16日）	
※町内会・団体より13件の要望（資料取りまとめ作業）	
※現地調査・提出町内会・団体への確認及び提出資料づくり	
※秋田県地域振興局長・秋田県警本部へ要望書提出（10月16日）	
※秋田市長へ要望事項の説明（10月17日）	
※秋田県警本部より要望書の回答（11月6日）	
※秋田県地域振興局長より要望書の回答（11月15日）	
※秋田市より要望書の回答（11月16日）	
※11月16日より回答の取りまとめ作業着手	
※12月15日、理事評議委員会において平成24年度要望事項に対する回答について説明	

【新規事業・新屋まちづくりについて】

- ※新規事業の進め方について部内協議（5月21日・6月5日）
- ※理事会より承認を得て各部へ協力者の推薦要望
- ※第1回新規事業検討委員会開催（6月14日）
新規事業名称を「新屋まちづくり推進委員会」に決定し理事会より承認を得る
- ※第2回新屋まちづくり推進委員会開催
事業内容の協議と確認・新屋地区住民の意識調査（アンケート調査）の検討
- ※第一次事業の取り組み役割分担（調査・分析）を決める。以降、アンケート調査と分析・新屋地区の背景資料づくりと基本データ資料の作成及びビジョン構築委員の人選と委嘱（6月～10月）
- 新屋まちづくりビジョン構築協議（10月～25年1月・5～6回開催）
- 11月28日新屋まちづくりアンケート調査のまとめ作業確認と分析の段取りの協議を実施、元気な新屋まちづくりビジョンの計画資料のまとめ作業に入る。

年月日	報告事項
(安全対策部)	
24. 4. 25	新屋地区自主防災協議会・研修会
6. 27	西中学校避難訓練の視察
7. 18	安全対策部会
8. 9	防災特別シンポジウムに出席
8. 15	新屋地区一円地域安全パトロールの実施
8. 2	安全対策部会
8. 21	要援護者把握用リスト・避難支援対象者名簿の活用について新屋地区説明会に出席
9. 6	安全対策部会
9. 11	〃
10. 7	新屋地区総合防災訓練実施(参加者約270名)
10. 23	「鍵かけ防犯の街」ステッカー全戸配布を町内会長へ依頼
11. 27	新屋地区除排雪懇談会出席
25. 3. 12	安全対策部開催
3. 19	〃
(広報部)	
24. 5. 29	8月1日発行「あらや衆報」編集方針会議 (以降、編集・校正会議の間、数回実施)
8. 1	「あらや衆報」第119号刷り上がり、配布・発送
9. 25	1月1日発行「あらや衆報」編集方針会議 (以降、編集・校正会議の間、数回実施)
12. 28	「あらや衆報」第120号刷り上がり、配布・発送

一 般 会 計

(円)

平成25年度新屋振興会事業計画

		平成24年度決算		平成25年度予算		担当部局	日 程	事 業 内 容		
取 入 の 部	会 費	985,000	€200×4,925	991,000	€200×4,955世帯	事 務 局	26. 3. 31まで	三役・事務局会議 (年4回)		
	繰 越 金	371,020	前年度繰越分	429,554	24年度繰越分			三役・各部長会議 (年2回)		
	繰 入 金	13,220	平成25年新年会会費	0				役員・理事会 (年2回)		
	協 賛 金	471,900	あらかや振興会等	440,000	あらかや振興会等			役員・理事・評議員会 (年2回)		
	寄 付 金	0		0						
	雑 収 入	155	預金利息	291	預金利息					
	計	1,841,295		1,861,000						
支 出 の 部	会 議 費	208,278	総会、理事会、三役部長会	240,000	総会、理事会、三役部長会等	総 務 部	6月 11月～12月 26. 1. 4.	総務部会 々 (新屋町新年会開催準備)		
	事 務 費	60,181	事務用品、コピー等	110,000	事務用品、コピー等			平成26年 「新屋町新年会」開催		
	事 務 局 費	0		20,000		企 画 開 発 部	5月 6月 7月 8月 11月	町内会・各種団体へ要望事項の提出依頼		
	部 会 活 動 費	40,662	各部活動費	70,000	各部活動費			提出要望事項の集約・検討・ 現地調査実施		
	陳 情 費	0		10,000				三役・地元選出議員に要望 事項説明		
	広 報 費	686,471	広報印刷費、配布経費等	730,000	広報印刷、配付、配布経費			理事・評議員合同会議に於 いて要望事項説明		
	安 全 対 策 費	79,449	自主防災関連経費等	90,000	自主防災関連経費等			国・県・市へ要望書提出		
	環 境 対 策 費	0		10,000				要望書の回答を受けた後、 理事・評議員合同会議にお いて要望書の回答を説明		
	委 員 会 等 運 営 費	0		10,000						
	罹 災 見 舞 金	0		1,000						
	負 担 金	136,000	ｽﾀｰﾄｳｯﾌﾟ、防犯訓練	150,000	ｽﾀｰﾄｳｯﾌﾟ、防犯訓練			【新屋まち づくり推進 委員会】	4月 5月 7月 8月	まちづくりアンケート調査データ ・分析データ資料づくり完了
	補 助 金	20,000	町内会長研修会	20,000	町内会長研修会					新屋地区関係資料づくり完了
	繰 出 金	0		10,000						新屋まちづくり構築の方向性 の設定・ビジョン構築委員の 人選と委任
諸 支 出 金	119,200	日吉祭典、お祝い等	140,000	日吉祭典お祝い等	新屋まちづくりビジョン構築委 員会(仮称)の発足予定					
予 備 費	58,500	美短横断幕等	250,000					26. 2	新屋まちづくりビジョンの計画 資料のまとめ完了予定	
計	1,411,741		1,861,000		安全対策部	25. 4. 25	10. 6 11月下旬 年間	新屋地区自主防災協議会総 会・研修会 新屋地区総合防災訓練 新屋地区道路除排雪懇談会 地域安全パトロールの実施 火災報知器・消火器設定・ 家具の配置と転倒防止対策 の呼びかけ 秋田市・各種団体が実施す る防災訓練等に参加		
取 入 の 部	前 期 繰 越 金	1,016,339	定期預金	1,016,543	定期預金	広 報 部	25. 8. 1 26. 1. 1	「あらかや衆報」第121号の 発行		
	雑 収 入	204	預金利息	457	預金利息			「あらかや衆報」第122号の 発行		
	計	1,016,543		1,017,000						
	前 期 繰 越 金	1,016,543	定期預金	1,017,000	定期預金					
支 出 の 部	繰 出 金	0		0						
	寄 付 金	0		0						
	計	1,016,543		1,017,000						

特 別 資 金 会 計

(円)

		平成24年度決算		平成25年度予算	
取 入 の 部	前 期 繰 越 金	1,016,339	定期預金	1,016,543	定期預金
	雑 収 入	204	預金利息	457	預金利息
	計	1,016,543		1,017,000	
支 出 の 部	前 期 繰 越 金	1,016,543	定期預金	1,017,000	定期預金
	繰 出 金	0		0	
	計	1,016,543		1,017,000	

平成25年度 新屋振興会役員・理事

役 職	氏 名		役 職	氏 名	
相 談 役	池 田 正		〃	金 澤 國太郎	新任
〃	高 橋 昌 一		〃	藤 田 友 好	新任
〃	藤 澤 浩		〃	若 杉 憲 一	新任
顧 問	田 口 聡		理事(安全対策部長)	渡 辺 憲 一	新任
〃	赤 坂 光 一		理 事	鈴 木 幸 子	
会 長	小 島 初 男	新任	〃	安 田 正	新任
副 会 長	小 野 良 治		〃	小 野 広	新任
〃	富 田 漣	新任	〃	佐々木 宏 治	新任
事 務 局 長	加 藤 力 雄		〃	進 藤 正 子	新任
事 務 局	田 口 美 枝 子	新任	理事(広報部長)	伊 藤 昭 一	
会 計	川 田 直 政		理 事	森 本 読 春	
理事(総務部長)	大 塚 正 一		〃	岡 田 徳 美	
理 事	田 口 トモ子		〃	横 山 紀 子	
〃	高 橋 伸		〃	高 橋 伸	(兼務)
〃	高 橋 恭 康		〃	原 田 司	新任
理事(企画開発部長)	赤 沼 侃	新任	会 計 幹 事	佐 藤 真 知 子	
理 事	海 風 敏 夫		〃	鈴 木 ケイ子	

平成25年度新屋振興会評議員

No.	町 内 名	町内会長評議員	評 議 員	No.	町 内 名	町内会長評議員	評 議 員
1	上 表 町	高 橋 伸	三 浦 陽 美	13	大 川 町	狩 野 紀 男	
2	中 表 町	小 玉 隆 太 郎		14	十 條 団 地	富 田 漣	高 橋 勝
3	比 内 町	金 澤 國 太 郎	佐 藤 勇 吉	15	沖 田 町	岡 田 徳 美	小 野 均
4	愛 宕 町	鈴 木 富 夫		16	南 団 地	大 倉 孝 作	
5	市 営 住 宅	藤 田 友 好	今 野 忠 義	17	田 尻 沢	長 谷 川 清 俊	
6	関 町	高 橋 大 和		18	高 美 町	今 野 周 次 郎	
7	関 町 後	阿 部 民 樹		19	下 表 町	大 塚 誠 智	
8	県 営 住 宅	富 永 清		20	駅 前 町	高 橋 昭 一	
9	北 新 町	川 田 直 政	菅 原 勇	21	は ま な す 町	小 野 広	佐 藤 克 也
10	南 新 町	南 波 郁 夫		22	日 の 出 町	安 田 正	高 橋 孝 男
11	緑 町	小 島 初 男	田 中 竹 道	23	改 良 住 宅	長 谷 部 進	
12	笹 町	佐 々 木 宏 治	佐 々 木 忠 善				

「特 集」 「110のあやまちづくり」

新屋振興企画開発部長 赤沼 侃

現在、新屋では「新屋まちづくり推進委員会」と「あやまちづくり懇談会」という二つの「まちづくり」チームが活動しております。名称が紛らわしいこともあり、双方の活動内容を紹介することによって、皆様にご理解とご協力を賜りたいと存じます。

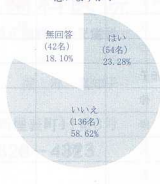
新屋まちづくり推進委員会

この委員会は「新屋はこのままでいいの」という声にこたえて、新屋振興会が昨年立ち上げました。今後の新屋のまちづくり構想を描くべく、夏には22町内の20・70歳代の6つの年代から男女1名ずつにアンケート調査を実施し、合計23名からご回答いただきました。その集計結果をご報告いたします。

問1「新屋はこのままでいいと思いますか?」の設問に対する結果は次の図のとおりで、問題意識を持っている方が過半数を超えました。年代別に見ますと、50代の73%を筆頭に、60代と20代が60%を超えて

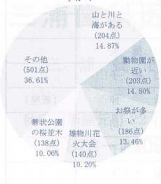
いることが目を引きました。男女別では、男性が女性を2ポイント上回っています。

問1 新屋はこのままでいいと思いますか?



問2の「新屋の強みは、山と川と海があるまち」が動物園やお祭を押しめました。雄物川火大会や帯状公園の桜並木が続き、塩魚汁・酒・醤油などの名産品は下位に沈みました。

問2 新屋の強みは何だと思えますか?



問3の「新屋の弱みは、近所に商店が無い、総合病院や産婦人科・小児科などの医療施設が無いことが上位を占め、高齢化が進んでいる。空家や空き地が多くなった、人材発掘や育成システムが無い、電車やバスの便が悪い」と続きました。

問3 新屋の弱みは何でしょうか?



問4は、鹿嶋さんが日吉神社山王祭を抑えて1位に挙げられました。以下、古い建物と町並み、遊山、お祭りの駅伝：となりました。

問4 新屋で保護したいものや復活させたいものは何でしょうか?



問5は、雇用を生む企業の誘致がどの年代でもダントツで、東北パルプ無き後の新屋住民の切なる悲願になっているのかもしれない。

問5 新屋に新たに興したいことは何でしょうか?



問6、新屋に住み将来不安なことは、近所の商店が激減していることと医療施設が少ないことが二大要因となっており、問3の新屋の弱みとほぼ同様の結果が出ました。

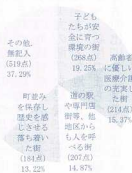
問6 新屋に住み将来不安なことは何でしょうか?



問7の、4位以下は、町並みを保ち、歴史を感じさせる落ち着いた街、観光資源や名産品を発掘し雇用が促

進される街、全住民が熱く燃えるイベントのある街……と続いています。

問7 どんなまちづくりがいいですか？



問8の、まちづくりを推進し実現して行くために何が必要か？は、次の図のとおり。上位3位までが括弧しています。

問8 まちづくりに必要なこと



問9の、意見交換の場に参加したいという方が意外に少なく、問1の新屋はこのままでいいとは思っていないことや、問8の推進には住民の理解と協力、意見やアイデアが必要という声とは矛盾が感じられます。

問9 まちづくりに関して意見交換の場があれば参加しますか？



アンケート集計結果報告書が50ページにも及んでいることに加え、フリーコメント欄に貴重な意見が多いことから、今の私どもの能力では分析は困難と判断し、現在、専門家から分析手法を学んでおります。次のステップまで、もう少し時間がかかります。また、11月にはこの集計を終えていたしましたが、その後「あややまちづくり懇談会」が発足し、そちらに注力することになり、報告が遅れてしまいました。お詫び申し上げます。

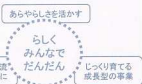
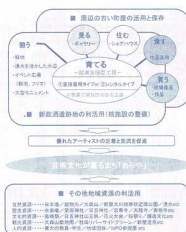
次にその「あややまちづくり懇談会」の活動をご報告いたします。

あ や や ま ち づ くり 懇 談 会

「新政酒造跡地を何とかしなければ」と、新屋振興会、商店会、参画屋、街路灯組合、婦人会、西部工業団地の代表が集まり、美術大学の先生を交えて「あややまちづくり懇談

会」が開かれました。多様な意見が飛び交いながらも、飛びのコンセプトらしいものが見い出され、最初の合意を得られました。

その後も赤坂市議や商工会議所からのアドバイスもいただきながら討議を重ね、次の図のように美術大学と新屋のコラボレーションで、新屋の地域資源の活用と優れたアーティストの定着と交流を促進し「芸術文化が薫るまち「あやや」を目指す」ことで最終合意しました。



7月1日には秋田市役所を訪ね、石井副市長に要請書を提出し、まずは一区切りつけました。これで終わった訳ではなく、実現に向けて今後は何回か市との協議があり、これからこそが当方の真剣な対応が求められると考えています。



石井副市長に経緯を説明する委員たち



藤澤委員長から石井副市長に要請書を手渡される

公立美大と連携したまちづくり



西都市民サービスセンター

所長 菅原 真

本年五月の異動で、西都市民サービスセンター（ウエスター）所長を拝命いたしました菅原です。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、ウエスターが市民協同、都市内地域分権の拠点施設第一号としてオープンしてから五年節目という節目の年を迎えた本年四月に、待望の秋田公立美術大学が開学いたしました。美短の愛称で親しまれ、長年地域とともに歩んできた公立美大は、芸術・文化の新たな拠点であり、新屋の貴重な地域資源です。

また、新屋地区には、そのほかに歴史ある建物、湧水、醸造の文化、大森山動物園ミルヅウ、日吉神社山王祭や鹿嶋祭等の伝統行事、そして、秋田市三大夏祭りの一つとして市民に親しまれている雄物川火花大会など、多くの地域資源があります。

公立美大の開学を契機として、これらのさまざまな地域資源を連携させながら、新屋のまちづくりと地域全体の活性化につなげていければと思っております。

赴任して間もない本年六月初めに、美短卒業生が個人で民家を改装し、美大生らの無料展示スペースとする

ための、美大ぎやらい「秋田あらかや小町」が、美大近くにオープンいたしました。まさに、地域と美術が共生するきっかけとなるものです。

また、七月初めには、新屋振興会など地域の各団体等で組織された「あらかやまちづくり懇談会」の皆さまから、美大の卒業生らが創作活動する「起業支援型工房」の施設整備を核にした新屋のまちづくりに関する要望書が市に提出されました。これらの活動等を目的としたりして、あらためて地域の熱気と新屋来の郷土愛の強さを実感した次第です。

私もウエスター職員も、今後とも地域の皆様と連携を図りながら協働のまちづくり活動を二層支援し、より住みよいまちづくりを目指していきたいと考えております。

もとより、開設五年目という節目を迎えたウエスターが、これから地域との皆さまの交流の場として愛され、西部地域活性化の拠点施設として、より満足していただけるよう、これまで以上に住民自治の充実と行政サービスの向上に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

赴任あいさつ

秋田消防署新屋分署
分署長 消防司令 土田 高

時下ますますの精采のこととお喜びを申し上げます。

本年四月の定期人事異動により秋田消防署新屋分署長に赴任し、改めて職責の重大さを痛感しているところですので。

近年、大規模な自然災害が全国各地で相次いで発生しており、我々消防機関も様々な災害対応に取り組んでいるところですが、東日本大震災以降、市民一人ひとりの防災に対する関心の高まりと同時に、消防に寄せる安全、安心への期待と要望はますます大きくなってきております。

さて、ここ新屋分署が担当する地域は河川や海岸線が長い地域事情から、毎年数件の水難救助事案が発生しており、また、将来地震による津波被害が予想される地域でもあり注意が必要で、普段から自助、共助の精神と避難経路、避難場所を家族単位あるいは地域住民で防災訓練等を通じ、お互い確認しておくことが非常に大切な備えであると思えます。

昨年秋田市では大震災9年5件発生し、その内六件が新屋分署区域内で発生しております。当署の広報活動をとおして、すでに皆様御承知の通り

平成十八年六月一日で、一般家庭への住宅用火災警報器の設置が義務化されておりますが、いまだ設置されていない家庭も見受けられることから、設置に向け各家庭への働き掛けを行っているところであります。住宅火災による逃げ遅れの死傷者が依然として多い状況ですが、すでに設置された警報器の鳴動によりいち早く初期消火が行われ、被害が軽減された奏功事例が多く報告されております。

最後に、これらを踏まえ、私たちは市民から信頼され力強い消防を目指し、署員一人となり職務に精励していく所存でありますので引き続き前任者同様、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

秋田市新屋振興会の発展と本年が災害のない平穏無事な一年でありますことと、皆様力のますますのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。赴任のあいさつとします。

如斯亭庭園の樫



秋田公立美術大学

学長 樋田 豊次郎

如斯亭とは、別荘として建てられた旧秋田藩主佐竹氏の別邸です。約三百年の歴史を誇るこの建物は、国の名勝に指定されています。先日、一般公開されたのを機会に、わたしはその庭園を見学してきました。

かつてここは料亭としても使われていたということなので、ご存じの方も多いいと思います。千二百坪の敷地に高低差をつけて池や築山を配した庭園は、「東北無二の名園」の評に恥じないものでした。

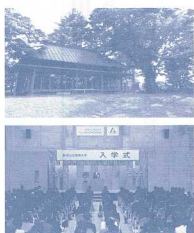
ところで、わたしがこの話を持ちだすのは、実は案内役の方の一言に刺激されたからです。庭園を回遊した最後に、その方は一本の樫を指さして、「樹齢七百年か、如斯亭が建てられる倍以上前からそこにありましたが」と説明したのです。これが耳に残りました。

その老木木のように、生まれ落ちて間もない秋田公立美術大学も将来なればいいなと思ったのです。脚光を浴びて日本一の美術大学になるのももちろんいいけど、歴史の荒波に耐えて生き抜いてきた存在感を醸し出す美術大学も格好いいじゃないですか。いまだき寡黙さは流行りませんか？

しかも、話を樫に戻せば、その樫が深山幽谷のなかで、つまり誰にも相手にされないところで勝手に成長

したのではなく、後から自分のすぐそばに如斯亭という由緒ある建物が造られ、その結果、如斯亭との関係のなかで趣を添えているとか、場合によっては邪魔だと思われながら、それでも老木木になるまで自分を成長させてきたところが、わたしには好ましい存在の仕方のように感じられたのです。

これをひとことと言えば、「一居て邪魔にならない存在」ということになるでしょうか。派手な言説やポピュリズムで社会の歡心を買うのではなく、確かな理念と、実効性のある教育研究こそが、芸術の明日を切り拓くのだと語りたいのです。



秋田西中学校に赴任して



秋田市立秋田西中学

校長 佐藤 薫

この四月に秋田西中学校に赴任いたしました佐藤薫と申します。

どうぞよろしくお願ひします。

日頃、本校教育の充実発展のために地域の皆様方からご指導、ご支援を頂戴いたしておりますことに厚くお礼申し上げます。

本校は「誇り高き若鷲よ 自らを信じて はばたけ」を学校教育目標として、「世の中に出て通用する人間に」をめざし、礼儀・礼節を重んじる指導に力を入れてきております。そのことを通じて社会に通用する生きる力や目標に向かってひたむきにがんばる力、よりよい人間関係を築く力を育て、身につけさせたいと考えております。

先生方と生徒たちは、あいさつ、返事、話を聞く姿勢、時間を守る、約束を守る、人に迷惑をかけない、人や物を大切にするなど、世の中に出ていつの時代にも必ず求められる基本を大事にして毎日の生活を送っています。

今年、本校は開校五十年目を迎えて

ています。昭和三十九年にそれまでの日新中学校と浜田中学校が統合して今日に至っており、これまで多くの卒業生がこの学舎を巣立ち、それぞれの分野で力を発揮して社会に貢献しています。来年度には創立五十年記念事業を予定しており、準備を進めているところであります。

半世紀の節目のときを迎え、あらためて多くの先輩たちが築いてくださった栄光と伝統を引き継ぎ、これからも、生徒と先生が一体となって文武両道にがんばる学校として、在校生や保護者の皆様、地域の方々、そして多くの卒業生や関係者の皆様から愛さ

れるように力をあわせてがんばってまいります。今後とも、どうぞよろしくお願ひします。

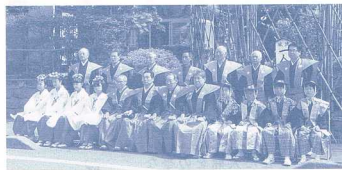


新屋の伝統行事

日吉山王祭・統前町大川町

祭典委員長（町内会長） 狩野紀男

五月、宵宮祭・お差遣幸と例大祭御神輿御神幸とそして傘納めの三日間晴天の下で、地域共同体である新屋地域の平安を、守護神である日吉神社に感謝し、祈る、年に一度の儀式が滞り無く終了いたしました。前回の平成二年に引き続き三回目の統前町のお役目を果たささせて頂きました。心より御礼申し上げますと



に石澤千秋宮司様を始め、神官の方々、責任役員、氏子総代、各種団体、新屋地域全町内会の皆様様に御礼申し上げます。この度の祭は「頭人制」と言う形態に則り、武藤宮夫氏が頭人を務め上げられました。統前町実行委員会、大川町町内会、老若男女が全員参加、一致団結の大輪の花を見事咲かせることが出来ました。我が大川町内の役員全員の素晴らしい能力と実行力には脱帽です。この太くて丈夫な「絆」はこれから後、町内の助け合いに大いに寄与するものと確信しております。ご奉仕（奉賀金や奉納物を含め）に御礼申し上げます。新屋地域には日吉神社の益々のご加護を、と祈り申し上げます。

「お祭」の絆

北新町町内会長 川田直政

二〇数年ぶりの鹿嶋祭りの担当町内会ということで、町内全体に緊張感がみなぎっておりました。当然のことながら実行委員会を結成、要となる委員長には、当町の氏子総代である阿野正道氏を任命、彼の指揮のもと、祭りの準備に取り掛かりました。前年の当番町、緑町の皆様からの引継ぎは終わっていたもののそれだけで足りず、何回かの御指南を受けました。

部等の方たちの協力を得て、乗り越えて参りました。この結束や連帯感、そこから生れる絆こそ町内を支える言動力ではないかと考えております。確かに鹿嶋さんのお祭りは、ガジキ採り、船作り等どのお一つでも、も楽なものはありません。だからこそ完成したときの充実感、嬉しさの喜びである。これが輩らの無病息災や末永い幸せを祈願する伝統のある習いに支えられたすばらしい祭事であるからこそであらう。鹿嶋さんという神様から授けられた供物ではないかとさえ思います。

阿野委員長を中心として幾度かの準備委員会を開催、お祭り当日には運行に遺漏のないよう準備万端、詳細な計画を作成しました。私たちが町内の通常の鹿嶋さんのお祭りは、町内三〇班を五班に分け輪番制で行っております。五年に一回巡って来ることとなります。担当班によつては会員の高齢化や若い方でもいろいろな事情からお祭りへ参加出来ない方など運営に困難を来すこともあり得ます。しかし、そんな時こそ町内役員や青年部、老人

町内担当委員会、班担当委員会の面々には心から感謝致します。伝統行事への思いがやまやますれば希薄になりがちな昨今、新屋町内では鹿嶋祭保存会を構築、その保存に努めようとしております。大変結構な事だと思えます。私たちが一人ひとりのためにならない努力が実を結びます。大変結構な事だと思えます。私たちが一人ひとりのためにならない努力が実を結びます。大変結構な事だと思えます。



直会は大賑わいでした。当町鹿嶋祭りの特徴で粟田養護学校の一部学童が「船引」を引きをする関係から養護学校の先生も直会に参加いただき喜びを共有、有意義なひとときを過ごさせて頂きました。

「模範的な鹿嶋船の製作」に挑む

新屋鹿嶋祭保存会 総務 藤枝隆博

本年六月九日、三五〇余年の歴史をもつ新屋の伝統行事「新屋鹿嶋祭」が初夏の爽やかな日差しをうけて行われました。古くから近郷近隣の大さな祭りとして知られてきた鹿嶋祭は、子供達の健やかな成長と息災安全を祈ってきました。「鹿嶋流し」「鹿嶋送り」と呼ばれていますが、神社でお祓いを受けて地元に戻ると鹿嶋人形を雄物川に送り出すことで子供らの一年間の厄を流すという祭の精神がそこに生きています。今では、河川環境保護の立場から「鹿嶋流し」の光景はめっきり少なくなりました。

新屋鹿嶋祭保存会は現在七十四名の会員で発足三年目を迎えるようとしています。鹿嶋祭の歴史を調査研究、保存顕彰ならびに承継者の育成、後世に正しく伝承することなどを目的

に活動を行ってきました。これまでに①鹿嶋祭の写真収集と製作アンケート集約、②鹿嶋祭ポスターの作成掲出、③保存会ホームページでの宣伝活動、④鹿嶋太鼓合同練習とCD製作と配布、⑤ウエスターまつりでの写真資料展、⑥講演会等を取り組んできました。

八月開催の第三回定期総会では、一年間の総括と活動方針が討議され、「鹿嶋祭の今昔を語る座談会」の開催やウエスターまつりへの写真、資料の展示、DVD放映など計画しています。また、県内各地の鹿嶋祭、地域活動の視察・交流ツアーなど見聞を深めようとして計画しております。そして最大の目的は「模範的な鹿嶋船の製作と展示活動」です。これには鹿嶋祭保存会の英知と製作力を結集しつつも資金づくり、展示場所の確保など課題もあります。今後とも鹿嶋祭保存会に対しますご指導、ご協力をお願いし、新会員加入を心から歓迎申し上げます。

(連絡先 藤枝隆博

〇九〇二三七九二二三)



第26回秋田市夏まつり 雄物川花火大会開催

〇日 時
8月10日(出) 午後7時30分～午後9時迄
(雨天等の場合翌11日に順延)

〇場 所
雄物川河川敷(秋田大橋～羽越線鉄橋間)

〇大会の内容

〇第一部

秋田西中学校生徒のデザイン花火

「秋田の観光とおもてなし、ディステーションキャンペーンによせて」

〇第二部

選抜全国芸術花火

「ザ・プレミアム」(花火鑑賞士による解説あり)

〇第三部

北日本花火興業による、花火でイベント

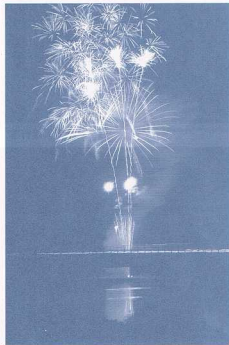
「秋田に集う芸術文化の祭典」

〇第四部

同じく北日本花火興業の

「フィナーレ幸福の瞬間(とき)～笑顔広がる未来秋田」

※例年通り四部構成で、4号玉30連発・デザイン花火・デラックススターマインなど新作花火がなつの夜空を彩ります。



トピックス

葉隠墓苑の縁で佐賀県武雄市への旅

日の出町町内会長 安田 正



葉隠墓苑管理運営基金贈呈



佐賀県武雄市へ訪問団行

「佐賀藩士慰霊のうた」の作詞者である大友康二さんを団長に「戊辰の役戦没者佐賀藩士慰霊秋田委員」のメンバー十七名が参加した。十九日秋田空港で閉結式をし、羽田経由で佐賀空港までフライト。貸切バスで武雄市役所へ直行し、樋渡市長を表敬訪問後、歓迎会に出席。翌日二十日は戦没者の墓参りと慰霊碑がある円応寺を訪れた。

四月十九日から二泊三日の日程で佐賀県武雄市を訪れた。私の住んでいる新屋日の出町には、葉隠墓苑（一九八八年建立）がある。そこには、戊辰戦争で亡くなった佐賀藩士十三名のお墓と佐賀藩戦没者五十四名の名前を刻んだ大きな島海石の慰霊碑がある。毎年十月に当時の秋田藩（久保田藩）の救援に込めて戦死した佐賀藩戦没者へ感謝を込めて慰霊祭を町内行事として実施している。このことを知った武雄ロータリークラブが今年の創立五十周年記念事業として葉隠墓苑の関係者を記念式典に招待して下さった。

故郷から遠く離れた秋田で、その後の新しい日本を見ることも無く戦死した若き藩士のことを想うと胸が熱くなり、心から御霊の安らかならんことをお祈りした。そのあと市内の名所を見学し、記念式典と祝賀会に出席。記念式典で葉隠墓苑管理運営基金目録を頂戴し、今後の管理に有効に役立てたいと有り難く頂いた。二十一日は記念植樹を行い、その後、武雄焼窯元めぐりをし、福岡空港から羽田経由で秋田空港に帰ってきた。空港で解団式をし秋の慰霊祭での再会を期して解散した。



堂々の入場行進



日新男子バスケットボール部メンバー

全国ミニバスケットボール大会へ出場

日新男子バスケットボール部 前親の会長 鈴木 武司

三月二十七日から三十日まで東京代々木体育館で開催された「全国ミニバスケットボール大会」へ出場しました。当団としては、七年ぶり二回目の出場となり、皆様の応援のおかげもあり第三位の成績を収めることができました。

親の会が一丸となり、OBをはじめ地域の方々を支えられ達成することができ、全国大会では精一杯のプレーをし日新バスケットを魅せることができたと思います。現在は後輩たちも先輩たちに続けとがんばっているところです。これからも日新男子バスケットボール部の応援よろしくお願いたします。

当初より子供たちの目標であった全国大会出場を子供たち、指導者、

ハマボウフウの苗植会

新屋ハマボウフウの会副会長 植田 一

去る六月十五日、当会が主催する

春のイベント、「苗植会」をももさだ海岸にて開催いたしました。会員他三十一名の参加のもと、海岸のクリーンアップの後、県から借用している植栽地にハマボウフウの苗を五百本植えました。苗は付近で自生する種を採集し二年間育てた苗で、根っこ部分を含め二十五センチ程の大きさになっております。その他の海浜植物と共生できるように約二尺間隔で間をぬうように移植し、日照り状態の海岸に水を撒きながら丈夫に育つてくれるよう祈願いたしました。花を咲かすのは何年後でしょうか。

当会は活動三年目を迎えました。地域の自然資源が新屋の活力となるよう、地元で採った種で苗を育て、花を咲かすことが現在の目標です。効率のよい育成手法を確立するべく、試行錯誤しながら活動を行っております。

今後の計画として、秋のイベント「種植会」の開催や学習会等も企画しております。会員の募集も常時行っておりますので、参加を希望する方はお知らせください。
連絡先 事務局 池田
〇九〇―二三六三―四二〇四



表彰者一覧

平成二十五年度

次の方々が表彰されました

おめでとうございます (敬称略)

◎秋田市民生児童委員協議会 会長表彰

- 森本 読春 (比内町)
- 尾形 益治郎 (十條団地)
- 佐藤 勝男 (駅前後)

◎秋田市功労者表彰

自治振興(町内会長)

- 川田 直政 (北新町)
- 小島 初男 (緑 町)
- 小野 清造 (愛宕町)
- 中山 清造 (関町町)

◎秋田市功労者表彰

民生委員・児童委員

- 正木 瑠美子 (笹 町)
- 藤原 久美子 (中表町)

◎社会福祉法人秋田県共同募金会

- 森本 読春 (比内町)
- 尾形 益治郎 (十條団地)
- 佐藤 勝男 (駅前町)

◎社会福祉法人秋田県共同募金会 団体賞

- 新屋民生・児童委員協議会

◎秋田市民憲章

- 協議会表彰 住民活動賞
- 加藤 忠四朗 (北新町)

快適生活 製造業

太陽光発電
家庭用燃料電池
LPガス・薪ペレットストーブ
ECOボイラー



株式会社 オノブロックス

〒010-1637 秋田市新屋原町7-41
TEL 018-828-2108 FAX 018-828-2177
E-mail onoprox@coral.broba.cc

編集後記

今年の四月秋田公立美術学園が開学、学校との連携がもたれ若い力が注入され、町に活力を与えてくれる事に期待し胸を膨らませました。また、新屋振興会では、藤澤前会長の退任そして、小島会長へとパトנטタッチされ新たにスタートしました。

「あらや衆報」二一〇号では、特集として、二つの「あらやまちづくり」が町の皆さんからのアンケートを元に新たな町へと変貌が推進される事でしょう。また、「新政酒造」跡地の有効利用が市側との話し合いで進められると思います。安全・安心・住みよい街づくりと共に高齢社会を迎え福祉の町への推進が待たれます。

ご多忙のところ、ご寄稿いただきました各各位には有難う御座いましたと感謝申し上げます。暑い日々が続きますので、お互い熱中症にかからぬよう注意をしましょう。
(森本記)



車のことなら なんでも

有限
会社

石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

☎0120-28-3037

三浦歯科医院

三浦捷也

秋田市新屋元町22の34

☎828-2109

堀部歯科医院

歯科、矯正歯科、小児歯科



堀部真知子

秋田市新屋表町11番3号

☎828-4323

小児歯科・一般歯科

くまがい日吉歯科医院

小児歯科学会認定専門医

院長 熊谷仁志

秋田市新屋町字関町後205-1(県住通り)

TEL 828-5582

内科・外科

一戸医院

月曜から金曜 午前9:00~午後6:30
土曜 午前9:00~正午まで

☎828-2221

秋田市新屋大川町9番7号
美術工芸短大入口・バス停前水と緑に囲まれた
芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

渡勇菓子舗

新屋元町15-5

☎828-4103

醤油・味噌・しょっつる



(有)仙葉善治商店

秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102

明日の空気を変えていく

土木工事一式・環境整備事業
豊興産株式会社

代表取締役 石黒 望

〒010-1637 秋田市新屋綱町12番49号
☎828-4611代 FAX 828-3373

— 創業82年 —

植林から製材・木造建築・土地開発までの一貫生産
山林部・製材建材部・建設部・不動産部

☎高松木材製

☎828-4310 FAX 828-4317

秋田市新屋大川町20-3 (西中グラウンド隣り)

= 痛みが和らぐ温まりの湯、皮膚によく効く美肌の湯 =
総ヒバ造りの純木造大型建築

福祉健康新屋温泉

☎888-8800 FAX 888-8700

・温泉時間 開館中(10時~20時)貸湯あり
・営業日 月曜日(祝日の場合は翌日休館日あり)

電気設備工事・設計施工



(株)加島電気工事

代表取締役社長 加島和男
秋田市新屋元町3-4 TEL 018(828)3118(代表)
FAX 018(828)1539

"旧新屋タクシー合併により"

高尾ハイヤー(株)

配車専用 839-2231

ジャンボタクシーもどうぞ

— 買物は新屋地区の商店街から —

暮らしの応援団！地元の専門店が一番

《肉の南波・文具は澁金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

◎日新小 ↑県住

(828) 3121
☆澁金商店

(828) 3113 ◎栗田神社
☆カドヤ写真館

旧西部公民館跡
☆
☆南波肉店
(828) 4025
栗田クリーニング
(828) 3636

ブライダルメイク
舞台化粧 着付
婚礼一般 着付

フキ美容室

新屋元町19-13 TEL 828-3623
FAX

安心サポート

**新屋
不動産**

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41
オノブックス構内
TEL 018-888-8844
FAX 018-888-8845



木村内科クリニック
木村 衛

秋田市新屋田尻沢東町10-5号 新屋高校バス停前
TEL 018-828-1112 FAX 828-1114



在宅介護
やさしい手

ももさだ店 新屋表町4-3
TEL.828-8812



2歳の春から
新屋幼稚園へ

家庭的な雰囲気
お子様をお預かりします。

新屋扇町 4-27
TEL 828-2119



有限会社 榎食品

きりたんぼセット 秋田市新屋元町9-3
だまこもち TEL 018-828-3823
FAX 018-828-3824

日替弁当・大小宴会(30名横送)承ります。

楽亭 すずらん

新屋元町桜並木通り ☎828-3233

いい暮らし届けたい

nices

ナイス新屋店

☎018(828)6911

富野精肉店

秋田市新屋表町6の15
☎ 828-4118

森永牛乳新屋販売店

大山 淳

新屋高美町6-8 ☎828-5503
FAX828-5226

 <p>慶弔花電・会場装飾・いけ花素材 Flower Communication 石井生花店 〒010-1631 秋田市新屋元町22-44 TEL 018-828-4428 FAX 018-828-4267</p> <p>石井生花店インターネットショッピング URL: http://www.ishihanaya-akita.jp E-mail: shop@ishihanaya-akita.jp</p>	<p>“0才から学童までの総合施設” 私たちは、皆さまの子育てを応援しています。</p> <p>乳幼児保育 対象児 0才～3才 グリーンローズ保育園 ☎828-3049 朝7時から夕方7時 健康に配慮した手厚い保育 子育てやことは、きこえの相談 「ことば」の教室 子ども発達支援センター オリブ園 ☎828-7750 828-0140 0才代からの専門的育児相談 ことばの発達・きこえの支援</p>	<p>秋田市新屋表町 8-19 及び 8-5</p> <p>共に育つ 対象児 3才～5才 ルーテル愛児幼稚園 ☎828-3038 キリストの慈しみと個性を育てる教育 夕方7時までの長時間保育 夏休み・冬休みの預り保育 学童保育の一てる おもちゃの図書館 おもちゃライブ러리 ☎828-0140 毎月第一・第三水曜日 保育園二階 無料 きがるにおいで下さい</p>
<p>電気設備工事・設計施工 髯 猿田電機工業所 代表取締役 小野 一夫 秋田市新屋元町11番11号 TEL 828-4037 FAX 828-1855</p>	<p>思いやりと 心ゆたかな 子どもたち</p>  <p>社会福祉法人新屋厚生会 日新保育園</p>	
<p>有限会社 秋田魁新報新屋専売所 秋田市新屋元町13の29 電話(828)4102 フリーダイヤル0120-60-4102</p>		
<p>森川内科・呼吸器科クリニック 秋田市新屋表町 3番18号 電話 018-888-8363</p>		
<p>明かるいまちなみを 演出する 新屋街路灯組合</p>	<p>青果と食料品 高橋商店 新屋表町11の35 ☎ 828-3124</p>	<p>電気設備工事・設計施工 有限会社 打矢電気工業 代表取締役 打矢道雄 秋田市新屋表町 11-23 TEL 828-2923 FAX 828-2920</p>
<p>TEL 828-4310 FAX 828-4317</p>	<p>新屋の酒 秋田 晴 ☎ 828-1311</p>	<p>とりき町歯科クリニック 秋田市新屋島木町 4-47 TEL 888-8222</p>
<p>ギフトのこどもならなんでも シャディサラダ館 新屋店 秋田市新屋表町12-50 電話 018-828-1691</p>	<p>酒・たばこ・各種食料品・雑貨 サトウチップ (5・15・25日 2倍セール) タウンマート サトウ 新屋元町11-24 ☎ 828-3911 FAX 3107</p>	 <p>メガネのシモザ 秋田市新屋表町12-47 ☎828-4622</p>

秋田大橋のたもと



創業1960年

新屋石油(資)
828-4125
ガソリンスタンド
自動車整備工場

御料理・折詰・仕出し

工藤旅館
新屋扇町3-22 ☎ 828-4706

あ ら や 整 骨 院
☎ 828-0177
秋田市新屋扇町12-22



おしゃりサロン みうら
秋田市新屋扇田町16 ☎(018)828-2156
駐車場あります



ローソン
1号店 秋田新屋 比内町店
TEL.828-0807
2号店 秋田新屋 日吉町店
TEL.828-8933
24時間営業

吉田眼科
吉田コンタクトレンズ
新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080

“信用と技術を売る店” 一般優良技能士
打直し・仕立・寝具一式
タオル花巻・贈答品ギフト各種

阿部ふとん店
☎ 828-1204
電話下さればすぐ伺います。
秋田市新屋元町22-43 (新屋郵便局そば)

郵便局株式会社——地域貢献

新屋駅前郵便局
局長 石黒 俊彦

〒010-1637
でんわ **828-4200**
FAX **828-0958**

小規模多機能型 住宅介護 **ひかり苑**
小規模多機能型 住宅介護 **ありがとう**
有料老人ホーム **さざし**
やすらぎホーム **あかり**

Welfare Co., Ltd. (株)ウェルフェア
〒010-1632
秋田県秋田市新屋大川町11-18
TEL: 018-828-8006



ISO 9001 認証取得
株式会社
FOREVER
フオーエバー
代表取締役 穂積 憲
〒010-1632 秋田市新屋大川町18-7
TEL 018-828-1850 FAX 018-828-5264

介護付有料老人ホーム ソフィー
介護付有料老人ホーム グリーン
介護付高齢者優良賃貸住宅 ほのか
フオーエバー ケアプランセンター
フオーエバー ケアサービスセンター
デイサービスセンター ミナミ

もとまち歯科医院
西村 圭史
新屋元町5-38
☎ 888-8814

新屋郵便局
〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号
TEL.018(828)4324



三菱マテリアル株式会社

秋田製錬所 京野 周平
所 長
秋田市茨島三丁目1番18号



JA全農グループ
株式会社 全農ビジネスサポート
秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番41号
TEL: 018-888-8000 FAX: 018-888-8243
URL: http://www.z-bs.co.jp

カーテン・ジュウタン・クロス

鈴木内装
日吉町7-17 TEL 828-5144
鈴木 富夫



健康と快適の明日を考える
ワタキューセイモア株式会社
病院・施設寝具等貸出業務及び販売業務
秋田市新屋島木町1-69 TEL.018-828-4851



より確かな、
安全のパートナー

株式会社 電洋社

代表取締役 八代 千秋

〒010-1633 秋田市新屋島木町1-76
TEL 018-888-9200
FAX 018-828-9212
URL <http://www.dys.co.jp>

〒010-1637 秋田市新屋扇町7番44号

(株) 秋田トー屋

ドジャース新屋店

電話 018 (888) 8055

みそ・しょうゆ・手作りつゆ 醸造販売元



森九商店

シキシマ 森川 亮一
秋田市新屋表町9-40 ☎018(828)2121

ブティック **ティファニー**
店主 小野 トシ子
新屋扇町92-74

「髪に優しく 人に優しく」

PIXIE
Of Hair

(美容室 ビックシー) Tel:018-828-8807
秋田市新屋扇町11-22-1

カーナビ二俱樂部 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)

新鮮一番(鮮魚・野菜・果物)

大塚商店

TEL・FAX (828) 4307

第62回伊勢神宮御遷宮記念旅行のご案内

いよいよ本年、平成25年10月伊勢神宮御遷宮祭が執り行われ、新築
成った御正殿への遷御の儀が執り行われます。

今回の御遷宮では、26年3月までの間、外宮にて、新、旧のご正
殿を拝観することができる事になっております。

当神社ではこの機会に皆様にご見学いただくよう、標記の旅行を
企画いたしました。また合わせて、当神社のご本社日吉大社と、高
野山、多賀大社など著名社寺を見学致します。

この機会に是非ご参加いただけますようご案内申し上げます。

出発日 平成26年3月3日(月)～3月6日(木) 3泊4日

旅程 1日目(9:50)秋田空港—伊丹空港—高野山 泊

2日目—伊勢神宮 外宮 内宮—鳥羽 泊

3日目—二見浦—三井寺—多賀大社 雄琴温泉泊

4日目—日吉大社—伊丹空港—秋田空港(16:35)

費用 130,000円

参加人数 40名(予定人数に達し次第締め切ります)

詳しいお問い合わせは日吉神社社務所まで
電話 828-3033

(親切・迅速・安心)
さわやか薬局新屋店

秋田市新屋表町4-1

☎(888) 8371・Fax (888) 8372



おきた町診療所

消化器科・内科・肛門科・外科

秋田市新屋沖田町5-2 TEL 828-5522

梅若芸能企画

〒010-1637 秋田市新屋扇町85-22

TEL (018) 828-4638

FAX (018) 828-1088

港中央薬局

秋田市新屋大川町15-1

T E L 018-828-9060

F A X 018-828-6251



新 屋
高長寿司

秋田市新屋表町5-6

電話(828)2522